

## 【河川の水質保全の取組み】

# おきのの 興野々地域資源保存会（鬼北町）

### ～地区概要～

鬼北町の南部に位置し、四万十川の支流・広見川沿いに開けた平野部と山沿いの中山間地を中心とした水田地帯で活動。

活動範囲は、田 37.6ha、畑 3.7ha、水路 17.6 km、農道 7.2 km、ため池 7箇所。

### ～主な取組～

◎ 広見川沿いに農地が広がり、また広見川と三間川との合流地点に位置することから、昔から河川とのつながりが深い地域であり、取組においても河川の水質汚濁防止の啓発に力を入れています。

◎ 農繁期には河川合流地点での汚濁度調査や井川での水質モニタリング調査を実施し、また愛護班と共同で水質汚濁防止啓発看板を作成し地域内に設置するなど、地域資源である広見川を守る取り組みを行っています。

◎ 他地域と同様、集落の高齢化が進み、担い手の確保に苦労しています。

今後も、水路の泥上げ等の実践活動や施設周りの景観形成活動等を通じて、自治会や愛護班、消防団等農業者以外の団体とも連携しながら、地域一体となった地域資源の保全管理への意識の向上を図り、新たな担い手の確保に繋がりたいと考えています。



水質モニタリング



水質汚濁防止看板作成



水路の泥上げ



ヴィオラの定植